

2025年1月7日

逗子市

令和6年中火災・救急件数

救急出場件数3年連続で過去最多を更新

●火災件数（速報値）

令和6年中の火災件数は11件で、前年の8件から3件増加しました。また、人口1万人当たりの出火件数は1.9件（前年比0.5件増）となりました。

火災種別でみると建物火災9件（前年比5件増）、車両火災1件（前年比1件減）、その他の火災1件（前年比1件減）でした。

●火災による死傷者等

火災により14世帯31名が災しました。負傷者は4名発生しましたが、死者はいませんでした。

●火災予防の取り組み

消防本部では、昨年より新たな取り組みとして、SNSの運用を開始し、火災予防に関する情報発信を開始しました。また、市内市立保育園の園児に対し、防災教育を実施しております。

他にも、消防車両による広報宣伝活動、市内小学生から募集した防火ポスターを市民へ展示することによる火災予防思想の向上、消防・防災フェアなどを通じて、住宅用火災警報器の設置に係る働きかけの強化や適切な維持管理についての周知徹底を図っているところです。

今後も火災件数減少に向けた取り組みを行ってまいります。

●救急件数（速報値）

令和6年中の救急車が出場した件数は3,980件で、前年の3,926件から54件増加しました。

これを1か月あたりにすると約332件、1日あたりにすると約11件となります。

搬送人員は3,707人で、前年の3,638人から69人増加し、市民の約16人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

搬送人員を傷病程度別でみると、軽症901人（24.3%）、中等症2,467人（66.6%）、重症308人（8.3%）、死亡31人（0.8%）で軽症及び中等症が高い比率となっています。

また、65歳以上の高齢者の搬送人員は2,552人で、前年の2,494人から58人増加しました。

消防本部では、本当に救急車を必要とする救急患者の利用を妨げないよう、救急車の適時・適切な利用について、今後も市民一人ひとりにご理解とご協力をお願いしてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

消防本部消防予防課 鹿目・石黒

電話：046-871-4326 内線：221